

仙台市水道局ホームページリニューアル及び運用保守等  
業務委託仕様書

令和7年4月

仙台市水道局

# 目次

1	基本情報	1
(1)	業務件名	1
(2)	履行期間	1
ア	再構築業務	1
イ	初期運用支援	1
ウ	運用・保守	1
(3)	履行場所	1
(4)	担当課	1
2	本業務の概要	1
(1)	本業務の背景	1
(2)	本業務の作業内容	2
(3)	本業務の目的	2
ア	情報発信力の強化と業務の効率化	2
イ	職員のホームページ作成負荷の低減	3
ウ	利用者のユーザビリティ向上	3
エ	ウェブアクセシビリティの向上	4
(4)	全体スケジュール	4
(5)	成果物	5
3	新ホームページ構築・運用の基本方針	6
(1)	ホームページのリニューアル	6
ア	ユーザビリティの向上	6
イ	アクセシビリティの向上	6
ウ	新たな利用環境への対応	6
(2)	ホームページ・CMSの利便性向上	6
ア	サイト全体での統一的な品質確保・維持	6
イ	情報発信の迅速性の向上	6
ウ	コンテンツの最適化、完全性の向上、SEO対策	7
エ	システムの簡易な操作性の確保	7
オ	適切なレスポンスの確保	7
カ	多様化するソーシャルメディアへの対応	7
キ	可用性の確保	7
ク	災害時の情報発信力の向上	7
ケ	運用性・保守性の確保	7
コ	情報セキュリティの確保	8
サ	システム中立性の確保	8
シ	現行ホームページの掲載コンテンツの円滑な移行	8
4	機能要件	9
(1)	基本要件	9
(2)	コンテンツの検索機能	9
(3)	外国語に対応した情報発信	9
(4)	ホームページのアクセスログ解析	9
(5)	サイトデザイン・インターフェイス	9
(6)	ウェブアクセシビリティ対応	9

<b>5</b>	<b>非機能要件</b> .....	<b>10</b>
(1)	基本要件.....	10
(2)	システム環境要件.....	10
ア	ソフトウェアのバージョンアップやセキュリティパッチの適用.....	10
イ	セキュリティ対策.....	10
(3)	現行ホームページの環境に関する基本情報.....	10
ア	現行ホームページの規模.....	10
イ	現行ホームページのアクセス数.....	11
ウ	CMS への同時アクセス想定数(ユーザー(水道局内の利用者)数).....	11
エ	現行ホームページ更新用 PC のスペック.....	11
オ	現行のウェブサーバーのスペック.....	12
カ	システム利用拠点.....	12
(4)	CMS に求める個別要件.....	12
ア	ホームページ.....	12
イ	CMS サービス.....	12
ウ	ドメイン・DNS サービス.....	12
エ	データセンター.....	13
オ	アクセス制御.....	13
カ	情報セキュリティ要件.....	13
<b>6</b>	<b>構築・導入・設定要件</b> .....	<b>14</b>
(1)	プロジェクト計画書の作成.....	14
(2)	情報分類・設計確認.....	14
(3)	デザインシート・HTML 雛形の作成.....	14
(4)	ホームページ・CMS の環境構築・導入・設定・テスト.....	15
ア	仙台市から提示する情報.....	15
イ	ディレクトリ名、ファイル名.....	15
ウ	CMS 導入・設定の作業.....	16
エ	CMS への機能追加、機能のカスタマイズ.....	16
(5)	コンテンツの移行・改善・テスト.....	16
ア	対象範囲.....	16
イ	現行ホームページの規模(5(3)アに同じ).....	17
ウ	対象コンテンツの取得.....	17
エ	移行及び改善手順の検討.....	18
オ	移行計画書への取りまとめ.....	18
カ	コンテンツ移行作業ルールの作成.....	19
キ	コンテンツ移行及び改善計画詳細表及び改善管理票の作成.....	19
ク	コンテンツの移行及び改善.....	20
ケ	移行及び改善期間中に行われる更新の反映.....	20
コ	仙台市による移行及び改善結果の確認支援.....	20
サ	仙台市の確認結果に基づく修正対応.....	20
シ	移行コンテンツに対するアクセシビリティ試験の実施.....	20
ス	コンテンツの品質の確保.....	20
(6)	マニュアル作成.....	21
(7)	リニューアル公開に伴う対応.....	21
ア	リニューアル直前・直後の作業計画の作成.....	21
イ	リニューアル公開時に想定されるリスクの洗い出し.....	21
ウ	トラブル発生時の対応.....	21
エ	移動・削除したページにアクセスした利用者への対応.....	21
オ	リニューアル公開.....	22

<b>7</b>	<b>初期運用支援要件</b> .....	<b>23</b>
	(1) 支援体制の維持.....	23
	(2) 問い合わせ対応.....	23
<b>8</b>	<b>運用保守要件</b> .....	<b>24</b>
	(1) 作業の概要.....	24
	(2) 対応時間.....	24
	ア システムの稼働.....	24
	イ システム異常の監視.....	24
	ウ 通常時の従事時間.....	24
	エ 緊急時の対応.....	24
	(3) 作業内容.....	24
	ア 連絡網の整備.....	24
	イ 障害発生時等の一次対応.....	24
	ウ 障害発生時等の二次対応.....	24
	エ セキュリティパッチ等の適用.....	25
	オ ウィルス対策ソフト定義ファイルの更新.....	25
	カ 障害監視、パフォーマンス監視.....	25
	キ データバックアップ.....	25
	ク 定期保守.....	25
	ケ その他運用・保守に関する事項.....	25
	(4) 報告書の作成.....	26
	ア 月例報告.....	26
	イ 障害報告書.....	27
	(5) SLA.....	27
	ア サービス時間.....	27
	イ サービス稼働率.....	27
	(6) CMS バージョンアップ対応.....	27
	(7) 業務継続中及び終了時のデータ移行について.....	27
	(8) 長期利用への対応.....	28
<b>9</b>	<b>プロジェクト管理要件</b> .....	<b>29</b>
	(1) 作業の概要.....	29
	(2) 詳細スケジュール.....	29
	(3) 業務の実施体制.....	29
	(4) 会議の開催・記録.....	29
	(5) 課題管理.....	30
	(6) 品質管理・リスク管理.....	30
	(7) 業務に関連する支援.....	30
	ア 現行システム運用業者との調整.....	30
	イ 関係部署との調整.....	30
<b>10</b>	<b>特記事項</b> .....	<b>31</b>
	(1) 全般.....	31
	(2) 契約不適合責任.....	31
	(3) 著作権等の取り扱い.....	31
	(4) 本契約の再委託の禁止.....	31
	(5) 受託者に求める実績等.....	31

# 1 基本情報

---

## (1) 業務件名

仙台市水道局ホームページリニューアル及び運用保守等業務委託

## (2) 履行期間

### ア 再構築業務

契約締結日から令和 8 年 5 月 12 日まで

### イ 初期運用支援

令和 8 年 5 月 13 日から令和 9 年 3 月 31 日まで

### ウ 運用・保守

令和 8 年 5 月 13 日から令和 13 年 3 月 31 日まで

## (3) 履行場所

仙台市水道局本庁舎(仙台市太白区南大野田 29-1) 他

## (4) 担当課

仙台市水道局総務課

# 2 本業務の概要

---

## (1) 本業務の背景

仙台市水道局(以下「仙台市」という。)では、お客様に対する水道事業の広報を提供する「仙台市水道局ホームページ(以下「現行ホームページ」という。))」を運営している。

(URL) <https://www.suidou.city.sendai.jp/>

現行ホームページは、平成 30 年 1 月に再構築を行って以来、6 年以上が経過している。当時に比べて、利用者のニーズの多様化や閲覧環境の変化が進んでいるが、現行ホームページでは、それらに対応しきれていない状況である。

また、現状はホームページ所管課(総務課)にて、HTML ファイルを編集してページを作成し、ファイルを手動で FTP 転送することにより更新してホームページを運用しているが、作業にあたっては専門的な知識・ノウハウが必要であるほか、一定の作業時間を要するために業務負担が大きい等、当該運用方法によるサイトの維持管理についても継続が困難である。

このような状況から、早期に現行ホームページの全面的な刷新が必要となっている。

## (2)本業務の作業内容

本業務では、上記現行ホームページにおける問題を解決することを目的とし、サイトの構成やデザインの刷新のほか、CMS の導入を含めた、仙台市水道局ホームページの全面的なリニューアルを行い、併せて、リニューアル後のホームページ(以下「新ホームページ」という。)を適切に維持管理するため、CMS や Web サーバー等の運用保守を行うものである。

本業務では、Web コンテンツの掲載情報の分類(以下「情報分類」という。)、設計確認・デザインシート・HTML 雛形の作成(要件定義・設計に相当する作業)、ホームページ・CMS の環境構築・導入・設定・テスト(開発・テストに相当する作業)、コンテンツの移行・改善・テスト(移行・テストに関する作業)、職員向けマニュアル作成、初期運用支援、運用保守を行う。各作業は、仙台市が示す方針に従い、全て受託者が実施する。

表1 受託者の作業内容

作業内容	仙台市	受託者
プロジェクト計画書の作成	※	○
情報分類・設計確認	※	○
デザインシート・HTML 雛形の作成	※	○
ホームページ・CMS の環境構築・導入・設定・テスト	※	○
コンテンツの移行・改善・テスト	※	○
職員向けマニュアル作成	※	○
リニューアル公開に伴う対応	※(※)	○
初期運用支援	※	○
運用保守	※	○

○:作業を担当 ※:方針の指示及び作業結果の確認等

※:リニューアル公開に伴う、新旧 Web サーバーに係る「suidou.city.sendai.jp」ドメインの DNS の設定変更については、仙台市の側で行う。

## (3)本業務の目的

現行ホームページを刷新することで、現行ホームページの運用において生じている問題点・課題を解決する。

また、仙台市水道局ホームページについて、お客様の使いやすさ、情報の探しやすさを向上させるとともに、地方公共団体に求められているウェブアクセシビリティの確保・向上を図る。更には、次期システムを導入することにより、以下の改善効果を実現する。

### ア 情報発信力の強化と業務の効率化

職員の情報発信時の作業負荷を低減させ、なおかつ利用者が求める情報をすぐに見つけられるように、ページの見やすさの向上やページ構成・レイアウトの見直しを図り、ホームページ運用の効率化を目指す。

また、災害時における情報発信能力の向上の観点から、CMS は可用性の高いシステムを採用し、大規模災害時や、小規模断水等の緊急情報についても見やすく、分かりやすい情報発信を目指す。

## イ 職員のホームページ作成負荷の低減

現状はホームページ所管課(総務課)にて、HTML ファイルを編集してページを作成・更新することによりホームページを運用しており、専門的な知識・ノウハウが必要であるほか、一定の作業工数を要するために業務負担が大きくなっている。

CMS の導入により、ホームページ更新に要する高度な知識・労力を不要とし、効率的な情報発信を実現するとともに、職員によるページの作成作業の負担低減や公開処理の迅速化を実現する。

### 【参考】現行ホームページの更新作業の流れ

- ① 局内の各事業担当課において、新規掲載・更新を依頼するページの原稿案を Word や既存ページを PDF 化したものへの見え消し等で作成し総務課に掲載依頼。
- ② 総務課にて①を HTML に書き直し。必要に応じリンク先ファイル等へのハイパーリンク等を設定。
- ③ 総務課にて②を、水道局内専用ネットワーク上のファイルサーバー※に配置。局内担当課は当該ファイルサーバー上のファイルにブラウザでアクセスし内容確認。
- ④ 総務課にて、局内担当課が指定する日時に手動で②を現行ホームページのサーバーに FTP 転送し、記事をホームページに本掲載。

### ※【参考】水道局のネットワーク環境について

水道局職員が日常的に用いる業務用端末は、セキュリティ確保の観点からインターネットに接続しない閉域網である水道局内専用ネットワークでの運用としている。インターネットに接続可能な端末は別途配備しているが、一人一台の配備とはしておらず、複数人で一台を共用する形としている。

このため、お客様からホームページへの掲載内容への問い合わせに対応するため、水道局内専用ネットワーク上のファイルサーバー上に、ホームページのコンテンツの一式を複製して配置(以下「ホームページ写し」という。)し、職員の閲覧に供している。記事更新の都度、ホームページサーバーへのアップロード内容と同期をとる形でホームページ写しの内容も更新している。

CMSを導入した場合、職員の手で HTML を作成することがなくなるため、上記と同じ対応を行うことができなくなるため、ホームページ写しの更新にあっては、CMSで管理されている新ホームページのコンテンツを Wget することにより、HTML ファイル等をダウンロードし、差分更新を行うことを想定している。

## ウ 利用者のユーザビリティ向上

現行ホームページは、PC での閲覧を前提としたデザインとしつつ、レスポンシブデザインによりスマートフォンでの閲覧にも一定程度対応する仕様となっているもののスマートフォンによるアクセスに最適化できているとは言えず、スマートフォンによりアクセスしている利用者が求める情報へのアクセス性に課題がある。

ユーザーの多くがスマートフォン等のモバイル端末からページへアクセスしている実情を鑑みると、スマートフォンでも簡潔で見やすいページレイアウトにすることが求められている。また、ページ内検索機能の充実やコンテンツの整理・集約により、目当てのコンテンツに直感的にアクセスできるようにする。

## エ ウェブアクセシビリティの向上

総務省が作成した「みんなの公共サイト運用ガイドライン(2024年版)」に対応し、「JIS X 8341-3:2016」の適合レベル AA に準拠する。

### (4)全体スケジュール

本業務の全体スケジュールを以下に示す。

令和8年5月13日(以下「リニューアル公開日」という。)に運用開始を予定している。

令和8年5月13日の運用開始に向けて、ホームページ・CMSの再構築を行う。

表2 全体スケジュール

R7年度				R8年度		R9～R12年度
8-9月	10-11月	12-1月	2-3月	4月	5月	～3月末
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     仙台市水道局ホームページ再構築業務                 </div>						
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     現状分析・構造設計                 </div>					リニューアル公開 (5月13日(目途))	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     デザインシート・HTML雛形の作成                 </div>						
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     CMS環境構築・導入・設定・テスト                 </div>						
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     マニュアル作成・職員研修                 </div>			
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     コンテンツの移行・改善・テスト                 </div>			
					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     初期運用支援                 </div>	
					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     運用・保守                 </div>	

## (5)成果物

本業務の成果物を以下に示す。提出期限・納入場所・データ形式は、仙台市と協議のうえで決定する。印刷物を正副1部、各成果物の電子データを収納した電子媒体(DVD-R)1式を納入する。

表3 成果物一覧

No	成果物	内容
1	プロジェクト計画書	プロジェクトの目的、成果、実施体制、プロジェクト管理方法、実施スケジュール、WBS等を示した資料。
2	システム設計書	仙台市の要求事項に基づき、情報分類・設計確認・デザインシート・HTML雛形の作成や、機能のカスタマイズについて、要件定義・設計に関する事項を整理した資料。 ※情報分類結果、サイト構造設計書、デザイン設計書、クラウドサービスの運用設計書、HTML雛形に関する事項を整理した資料など、システム設計に含まれる作業のうち、仙台市が指定する内容を含めること。
3	CMS・コンテンツ	仙台市の要求事項を実装し、必要な設定を完了したシステム一式。移行を完了したコンテンツファイル一式。但し、受託者が従前から保有していたプログラムは除く。
4	テスト計画書	受託者が実施するテストや、仙台市と実施する受入テストについて、テスト項目・テスト方法・テスト環境・テスト評価基準に関する事項を整理した資料。
5	テスト結果報告書	受託者と仙台市が実施したテスト結果を整理した資料。
6	移行計画書	受託者が実施するデータ移行・コンテンツ移行・システム移行について、移行項目・移行方法・移行環境・移行結果の確認基準に関する事項を整理した資料、及びホームページ・CMSの環境構築に関する事項を整理した資料。
7	移行結果報告書	受託者が実施した移行結果を整理した資料。
8	アクセシビリティ試験結果一式	適用する達成基準(JIS X 8341-3:2016 適合レベルAA)の要件を満たすことを示す試験結果資料。 (達成基準チェックリスト及び試験結果ページ一覧)
9	操作マニュアル	受託者が作成した操作マニュアル。
10	運用保守計画書	運用保守作業の実施計画を整理した資料。
11	運用保守作業結果報告書	月次・年次の運用保守結果を報告する資料。
12	SLA 評価報告書	月次・年次のSLA 遵守状況を報告する資料。
13	業務完了報告書	本書に示されている全ての要件が実現されていることを確認したうえで、業務の完了を報告する資料。
14	会議資料	会議内容に関する資料。
15	議事録	会議内容の記録に関する資料。

## 3 新ホームページ構築・運用の基本方針

---

### (1) ホームページのリニューアル

ホームページのリニューアルの基本要件を以下に示す。

#### ア ユーザビリティの向上

直感的に見やすいデザインであり、利用者が求める情報に簡単かつ迅速にたどり着けるような階層構造とし、グローバルナビゲーションを原則サイト全体で提供すること及び充実した検索機能を取り入れる等、利用者の視点を重要視した、使いやすいホームページとする。

なお、サイト内検索については配置位置を目立たせ利用しやすくする。

また、トップページは、掲載情報を把握しやすくするためにページレイアウトを見直し、ページ全体を少ないスクロール数で閲覧可能な構成に見直す。

#### イ アクセシビリティの向上

プロジェクト全体を通じて、JIS X 8341-3:2016、総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン(2024年版)」に示された内容に基づき、適合レベルAAに準拠ことを前提に業務の計画及び成果物の作成を行う(なお、新ホームページにおける適合レベルAA準拠の対象範囲及び対象範囲から除くものについては、仙台市と別途協議する。)

なお、本業務の開始前あるいは実施期間中に、JIS X 8341-3:2016、総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン(2024年版)」等、アクセシビリティ確保に関する規定等の改定等が実施された場合は、必要に応じて、仙台市と受託者が協議のうえ、基本要件の見直し等を行う。

#### ウ 新たな利用環境への対応

スマートフォンやタブレットでの使いやすさを重視し構築する。また、契約期間中に利用端末の画面サイズ等が多様化すること等を想定し、できる限り少ないコストと期間でデザイン・レイアウト等の見直しを行うことができるように構築する。

### (2) ホームページ・CMS の利便性向上

ホームページ・CMS の利便性向上のための基本要件を以下に示す。

#### ア サイト全体での統一的な品質確保・維持

情報の探しやすさの向上、ウェブアクセシビリティ確保の観点から、サイト全体で統一的な品質を確保・維持するための環境を整備する。

#### イ 情報発信の迅速性の向上

個々の業務を担当する職員がページ作成・更新を行える環境を整備することにより、業務を効率化し、情報発信の迅速性を高める。

## ウ コンテンツの最適化、完全性の向上、SEO 対策

不要な HTML、PDF、画像等の、いわゆる「浮遊ページ」や「浮遊ファイル」を洗い出し、コンテンツの削減を行う。公開・削除日時の指定、公開に関する承認等をシステムで行う環境を整備することにより、適切なタイミングでの公開・削除を実現するとともに、掲載内容の完全性を高める。

検索エンジンに最適化されたページ構成とし、閲覧者がストレスなく求める情報にアクセスできる環境を構築する。

## エ システムの簡易な操作性の確保

HTML 等に関する専門知識を有せず、ホームページの作成に詳しくない職員でも、簡単な操作によってページを作成できる仕組みを実現する。ページの更新についても、必要な操作を容易に理解できるよう、操作の手順や画面遷移等において、直感的で理解しやすいインターフェースを実現する。

## オ 適切なレスポンスの確保

ページのコンテンツ数、情報分類、サイト構造設計、CMS を利用する職員数等を踏まえ、十分な対応能力を有する CMS を導入することにより、アクセスに対する応答時間に関して、閲覧者がストレスなくホームページを閲覧できる環境、職員がストレスなくページ作成等の業務を行うことができる環境を構築する。

## カ 多様化するソーシャルメディアへの対応

ソーシャルメディアとホームページが有効に連携することで、露出を向上し情報発信の幅を拡大するために必要となる仕組みを実現する。

## キ 可用性の確保

自然災害・システム障害等が発生した場合でも、システムの抗堪性を確保し、ホームページによる情報発信の継続を可能とする。

【参考】平成23年3月11日に発生した東日本大震災においては、水道局ホームページは長期停電や度重なる余震などの影響により、契約しているサーバーが不安定となったことにより、3月16日ごろまで水道局ホームページの閲覧や更新ができない状況がたびたび発生した。

参照：「東日本大震災 仙台市水道復旧の記録」第5章 市民対応 P.91

[https://www.suidou.city.sendai.jp/nx\\_html/09-bousai/09-401.html](https://www.suidou.city.sendai.jp/nx_html/09-bousai/09-401.html)

## ク 災害時の情報発信力の向上

大規模災害発生時や、小規模断水等の発生時において、お客様に緊急性がわかりやすく伝わり、災害時に必要な情報(断水復旧状況や応急給水に関する情報)をスムーズに提供することを可能とする。

併せて、災害時の広報の運用においては、緊急情報の表示/非表示の設定や、災害時用のトップページへの差し替えが容易に行うことを可能とする。

## ケ 運用性・保守性の確保

ホームページによる外部への情報発信を停止することなく、運用・保守作業を可能とする。

## コ 情報セキュリティの確保

IP アドレスによるアクセス制限、ID とパスワード等による利用制限、データの秘匿、不正アクセスの防止及び検知を行う。公開情報の改ざん等に対して、適切な情報セキュリティ対策を施す。

## サ システム中立性の確保

導入する CMS でホスティングするデータは、受託者に限らず、他の者が運用・保守を引き継ぐことを可能とする。他システムへの移行(他業者の受託事業を含む)において、円滑なデータ移行を可能とする。

## シ 現行ホームページの掲載コンテンツの円滑な移行

仙台市では現在、ホームページ・ビルダー(ジャストシステム社)により作成した HTML ファイル等をレンタルサーバーにアップロードすることによりホームページを管理、運用しているが、現行ホームページからの移行に関して、本業務で新たに導入するシステムに支障がなく、できる限り円滑な移行を可能とする。

## 4 機能要件

---

### (1) 基本要件

次期システムのホームページ・CMS に求める機能要件については、「別紙 1 機能要件一覧」に示す要求事項を実装すること。また、機能の実現方法について、以下に示す。

当該機能のうち、「必須」とされている要求事項については、仙台市の求める条件を必ず満たすこと。

当該機能のうち、「推奨」とされている要求事項のうち、実現可能であるものについては、追加費用なしに、仙台市の求める条件どおりに実装すること。

導入するパッケージシステムの標準機能に含まれない要求事項を実現する場合は、本業務においてカスタマイズ開発を行い実現するか、あるいは別のソフトウェアを併せて導入する等の方法により実現すること。カスタマイズは本業務の範囲内、金額内ですべて対応すること。

別のソフトウェアを併せて導入する際、仙台市がこれを利用できるようにするまでの期間(システム構築期間)及び契約期間中にサービス利用料やライセンス費用が発生する場合は、本業務の業務委託料内で全て受託者が負担すること。

### (2) コンテンツの検索機能

仙台市水道局ホームページでは、お客様が必要な情報にアクセスすることのユーザビリティを高めることが必要になる。そのため、コンテンツの検索機能について、現行ホームページ(Google カスタム検索によるサイト内検索機能を提供)と同等以上の機能を提供すること。

### (3) 外国語に対応した情報発信

外国語(英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語 等)に対応した情報発信機能の実装について、効果的な提案を行うこと。

### (4) ホームページのアクセスログ解析

現在利用している「Google Analytics」と同等程度のアクセス解析を引続き利用できるよう必要な環境の用意や対応を行うこと。現在は Google タグマネージャーを利用している。

### (5) サイトデザイン・インターフェイス

デザイン思考に基づいたユーザーインターフェイスについて、現行ホームページからの改善点を踏まえた具体的に分かりやすいページデザインの提案を行うこと。見やすく、検索しやすいタブの位置やレイアウトの工夫を行い、PC やスマートフォン等のそれぞれの閲覧環境の特性に合わせた操作性向上のための取り組みについて説明すること。

### (6) ウェブアクセシビリティ対応

「みんなの公共サイト運用ガイドライン」に準拠したホームページを構築する上で、受託者が提案するシステムにおいて実現可能な機能や閲覧者への配慮等の提案や構築方針について、分かりやすく説明すること。

## 5 非機能要件

### (1) 基本要件

次期システムのホームページ・CMS に求める非機能要件については、「別紙 2 非機能要件一覧」に示す要求事項を実現すること。

### (2) システム環境要件

ホームページ・CMS の各種環境を提供すること。WEB サーバー、CMS サーバー、DNS サーバー及びネットワークに関するハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク環境は、クラウドサービス(ASP・SaaS 等)により提供し、仙台市の庁舎にサーバー機器等を配置しないこと。

また、CMS の管理画面はインターネットを経由して職員のみがアクセスできること。クラウドサービス(ASP・SaaS 等)の利用にあたり、以下の事項に留意すること。

#### ア ソフトウェアのバージョンアップやセキュリティパッチの適用

ソフトウェアのバージョンアップやセキュリティパッチの適用について、仙台市が意識する必要なく受託者により常に安全性が確保された状態が保たれること。なお、パッケージシステムにカスタマイズ開発及び別のソフトウェアを導入した場合のバージョンアップ等に伴うカスタマイズ修正についても同様にすること。

#### イ セキュリティ対策

本業務に必要なサーバー等機器、OS、ミドルウェア等の障害監視、ログ監視、セキュリティアップデート、システムバックアップ、バージョンアップ等種々の保守、運用、維持管理は、受託者の責任において実施すること。なお、新たな脅威への対応や新機能が、世の中のトレンドに応じて適宜盛り込まれ充実していくこと。

### (3) 現行ホームページの環境に関する基本情報

#### ア 現行ホームページの規模

種別	ファイル数
HTML	458 ファイル
その他(PDF、Word、Excel、JPEG、PNG 等)	3,083 ファイル

※これは令和 7 年 3 月 3 日時点の数値であり、6(5)アに記載している「対象としないコンテンツ」を除いている。

※上記の「対象としないコンテンツ」を含むウェブサーバー上のファイル総合計  
7,235 ファイル/2.97GB

## イ 現行ホームページのアクセス数

アクセス種別	ホームページの ページビュー数	備考
月平均(令和5年度)	127,912 件	4,264 件/日
月平均(令和4年度)	156,836 件	5,228 件/日
1日当たりの最も多い日(令和5年度)	11,607 件	R5/6/7 キッズページへのアクセス集中
1日当たりの最も多い日(令和4年度)	109,254 件	R4/7/15 漏水事故発生日

## ウ CMS への同時アクセス想定数(ユーザー(水道局内の利用者)数)

アクセス種別	件数
CMS への最大同時アクセス数	60件

※水道局内の 17 課 43 係の担当者又は係長と、課長が同時にログインした場合の最大想定。

CMS へのアクセス集中時においても、ログインや更新に影響がないこと。

## エ 現行ホームページ更新用 PC のスペック

種別	内容
CPU	Intel Core i3-1215U
メモリ	8GB
OS	Windows11 Pro Version23H2
ブラウザ	Firefox、Google Chrome、Microsoft Edge

※次期システムにおいても、引き続き、このクライアント PC を使用する。

※運用期間中に、クライアント PC は変更される可能性がある。変更となった場合の OS は Windows を導入予定であるが、OS やブラウザ等が変更されても動作できるようにすること。

## オ 現行のウェブサーバーのスペック

項目	内容(バージョン等)
OS	Linux
CPU	AMD EPYC 7543( 2.80GHz ) x 2
メモリ	1024GB
Apache	2.4.37
PHP	8.2.9
Perl	5.26、5.16
MySQL	MariaDB 10.5.22
phpMyAdmin	5.2.1

## カ システム利用拠点

下記の水道局庁舎等

(水道局本庁舎、出先庁舎2庁舎、浄水場4か所。

なお、水道局本庁舎以外の庁舎等からの利用については利用当初においては想定しないが、将来的に利用する可能性があるものである。システム利用に要するインターネット回線は、仙台市において用意する。)

## (4)CMS に求める個別要件

### ア ホームページ

- 障害発生時には、バックアップデータ等から速やかに復旧措置が行えるようにするなど、障害対応策を講じること。
- 大規模災害時等の想定外のアクセス集中時には、他のリソースを割り当てる等により処理性能が向上可能となっていることが望ましい。
- 閲覧者の増加やサービスの追加等に対応し、処理能力を向上させるための CPU・メモリ・ディスク等のリソースの容易な拡張が可能となっていることが望ましい。

### イ CMS サービス

- 職員の CMS 操作に対する応答時間について、原則3秒以内の応答を実現すること。
- 利用サービスの追加等に対応し、処理能力を向上させるためのメモリ容量やネットワーク回線容量の増大など機能拡張が容易に行えることが望ましい。
- 障害発生時には、バックアップデータ等から速やかに復旧措置が行えるようにするなど、障害対応策を講じること。

### ウ ドメイン・DNS サービス

- 仙台市水道局が現行ホームページの運用に用いている、本市公式ドメイン「city.sendai.jp」のサブドメイン(suidou.city.sendai.jp)の移管手続きを行い、本業務の運用・保守期間中も維持すること。移管にあ

っては、現行ホームページのサーバー及び現在「suidou.city.sendai.jp」のサブドメインの管理運用を行っている受託事業者と連携の上実施すること。

- 仙台市の要望により、受託者が DNS の各種新規設定及び変更を行えること。
- 仙台市が提供する DNS の設定資料に基づき、現在仙台市水道局が設定している DNS サーバーの各種設定と同じ設定が行えること。

## エ データセンター

- 公開サーバー、CMS サーバーを収容するデータセンターに求める要件については、「別紙3 データセンター要件一覧」のとおり。

## オ アクセス制御

- 受託者によるサーバーへのアクセスは必要最低限とし、不要なアクセスを禁止する措置をとること。また管理画面へのアクセスは ID 及びパスワードによる認証のほか、特定 IP アドレスに限定する等の制御ができること。

## カ 情報セキュリティ要件

- 情報セキュリティを脅かす脅威に対し、十分な対策を講じること。
- 「仙台市情報セキュリティポリシー」を遵守すること。なお、本業務委託においては、個人情報の取り扱いは想定しない。
- 仙台市の職員が利用するクライアント PC とデータセンター間の通信は、強固なセキュリティを確保すること。
- 取り扱うデータの取扱いには十分注意を払い、データセンター外へ持ち出す場合は、仙台市の許可を得ること。
- インターネットに接続されたシステム及びネットワークは、不正アクセス、Dos 攻撃、ポートスキャン、総当たり攻撃、マルウェア、スパムメール、標的型攻撃等の脅威に晒される。使用する機器等の選択も含め、最適なセキュリティ対策を実装すること。
- 将来顕在化する新たな脅威に対しても、対策を追随していくこと。
- 従来から一般的となっている、いわゆる「入口対策」だけでなく、「出口対策」(マルウェア等に侵入された際等に、情報漏えいなどの被害を最小限に抑えるための対策)も講じること。

## 6 構築・導入・設定要件

---

### (1) プロジェクト計画書の作成

プロジェクトの目的、成果、実施体制、プロジェクト管理方法、スケジュール等、プロジェクト全体を計画し実行するための計画書を作成すること。プロジェクト計画書は、契約締結の日から10営業日以内に作成し提出すること。

### (2) 情報分類・設計確認

受託者は、以下の作業を実施すること。

- 仙台市水道局ホームページ再構成案の作成
- サイト構造設計の方針の確認と見直し
- コンテンツ削除の支援 等

情報分類・レイアウトの見直し(カテゴリ構成及び掲載階層の変更、メニューページにおけるリンクの掲載順序や名称、ページレイアウトの変更等)及びホームページの構造設計(トップページ及び下層ページの設計)に関し、仙台市と協議のうえで必要な事項を整理すること。

### (3) デザインシート・HTML 雛形の作成

受託者は、以下の作業を実施すること。

- デザイン方針の検討
- トップページ・キッズページ・緊急情報用トップページ・災害時用トップページデザイン※案の提案と調整  
※緊急情報用トップページ…緊急情報(小規模断水の発生等の緊急情報を、通常トップページの目立つ位置に掲出するもの)を表示したトップページのデザイン  
災害時用トップページ……大規模災害発生時用(アクセス集中に対応したデータ転送量の小さいテキスト中心の緊急情報伝達用のコンテンツ)のトップページのデザイン
- 標準デザイン案の作成
  - ✓ 仙台市水道局ホームページのトップページ
  - ✓ カテゴリトップページ(トップページを0階層とした場合の1階層目)
  - ✓ カテゴリの標準メニューページ
  - ✓ カテゴリ内の個別の記事を掲載するページ
- HTML の雛形の作成
  - ✓ 仙台市水道局ホームページのトップページ
  - ✓ カテゴリトップページ(トップページを0階層とした場合の1階層目)
  - ✓ カテゴリの標準メニューページ
  - ✓ カテゴリ内の個別の記事を掲載するページ

上記のページのデザインの調整を行い、ページのデザイン案を作成すること。また、作成したデザインに基づき、ページの雛形を HTML ファイル及び CSS ファイルや画像等のファイルで作成すること。

デザイン案は PDF、JPEG 及び編集可能な形式で提出すること。デザイン案が、仙台市が求める内容を満たさない場合は、要件を満たすための対応を行うこと。

配色や配置、画像の加工等、詳細なデザインについては、仙台市の指示に沿って調整を行うこと。HTML 雛形には、見出し、段落、箇条書き、表、リンクなど個別のページ作成において必要となる要素を含むこと。

以上を踏まえ、「システム設計書」を作成すること。「システム設計書」は、情報分類・設計確認・デザインシート・HTML 雛形の作成や、機能のカスタマイズについて、要件定義・設計に関する事項を整理した資料とすること。

また、情報分類結果、サイト設計書、デザイン設計書、コーディング設計書、クラウドサービスの運用設計書、HTML 雛形に関する事項を整理した資料など、システム設計に含まれる作業のうち、仙台市が指定する内容を含めること。

CMS が標準で実装している機能で実現できない事項について、機能の追加やカスタマイズを行う場合は、仕様書及びヒアリング結果に基づき、導入するシステムの構造、内容の詳細を示した資料を作成すること。

#### **(4) ホームページ・CMS の環境構築・導入・設定・テスト**

受託者は、以下の作業を実施すること。

- ▶ 標準機能の実装、カスタマイズ、CMS の環境構築・設定
- ▶ 公開承認のワークフローの整理、ユーザー登録、権限の設定
- ▶ カテゴリ名、階層構造設定、既存コンテンツの移行に必要な設定
- ▶ 仙台市要件に基づいた CMS テンプレートの構築
- ▶ システムのテスト、動作確認、立会検査、改善
- ▶ 構築時の脆弱性の調査、脆弱性対策の実施 等

追加開発が必要な場合は実施し、CMS による権限等の設定、カテゴリ名及び階層構造等コンテンツ登録の設定、ページ生成用の CMS テンプレートの構築等導入・設定を行い、仙台市が要求する機能を使用できる状態にすること。また、以下に留意すること。

##### **ア 仙台市から提示する情報**

登録や設定作業に必要な情報のうち、仙台市の業務に関する情報は、仙台市より提示する。

##### **イ ディレクトリ名、ファイル名**

適切なファイル管理が実施できるよう、ディレクトリ名称、ファイル名を指定すること。

## ウ CMS 導入・設定の作業

CMS 導入・設定は、全て受託者が実施すること。

## エ CMS への機能追加、機能のカスタマイズ

CMS の標準機能では実現できない要求事項があり追加開発等を行う場合、後続作業に支障が生じないことを前提に、仙台市と協議のうえでスケジュールを設定すること。追加開発等により対応した項目は、可能な限り次期バージョンアップの際に標準機能のエンハンス対応の範囲内のもので搭載できるよう努力するものとし、バージョンアップ時にさらなる追加開発等が発生することのないよう配慮すること。

以上を踏まえ、受託者が実施する単体・結合・総合テストや、仙台市と実施する受入テストについて、テスト項目・テスト方法・テスト環境・テスト評価基準に関する事項を整理した資料を作成し、テストを実施すること。

テスト環境は受託者が用意すること。受入テストにおいては、仙台市が実際の業務で使用するうえで、問題なく稼働することを確認するためのシステム動作確認シナリオを仙台市と協議のうえで作成すること。システムの設計や動作に詳しくない職員が、業務の流れに沿って動作の確認を行うことができるシナリオを提案し仙台市と協議のうえに必要な調整を行うこと。

## (5)コンテンツの移行・改善・テスト

受託者は、現行ホームページのコンテンツを本業務で導入する CMS 管理下へ移行すること。本業務で実施するコンテンツ移行は、現行ホームページをそのまま移し変える作業ではなく、移行を行う全てのページ(下記「対象としないコンテンツ」を除く)において再構築前のホームページのアクセシビリティ・ユーザビリティに関する問題点を改善し、CMS テンプレートを用いた情報の登録や CMS のページ作成機能によるページ作成・更新、CMS 機能によるアクセシビリティ及びリンク切れ等のチェックのほか、CMS 機能による公開承認等が行える状態にすること。

併せて、JIS X 8341-3:2016の適合レベル AA 準拠、総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン(2024年版)」をはじめとする基準・規定を満たすよう、コンテンツの改善作業を行うこと。

## ア 対象範囲

以下の「対象とするコンテンツ」について、コンテンツ移行及び改善を実施すること。

対象とするコンテンツ	対象としないコンテンツ
仙台市水道局ホームページ (https://www.suidou.city.sendai.jp/ 配下)で提供しているコンテンツ(HTML コンテンツ及び PDF、Word、Excel、画像ファイル) ただし、右記の「対象としないコンテンツ」を除く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・https://www.suidou.city.sendai.jp/aqua/ 配下の、PHP により動作する水道の利用開始・廃止等の動的な申請フォーム類 ※1</li> <li>・https://www.suidou.city.sendai.jp/nx_image/05-kouhou/05-201-01-h2o/ 配下の、広報紙「仙台の水道 H2O」に係るコンテンツ ※2</li> <li>・https://www.suidou.city.sendai.jp/nx_image/05-kouhou/100th-ayumi/ 配下の、給水開始 100 周年記念誌に係るコンテンツ ※3</li> </ul>

※1…仙台市において、別途 PHP が実行可能な汎用サーバーを別ドメインで構築し、申請フォーム類を運用するため対象外とする。受託者においては、新ホームページから当該申請フォーム類へのハイパーリンクの設定等を適切に行うこと。

※2…広報紙「仙台の水道 H2O」に係るコンテンツは、広報紙の受託者が紙配布版と併せて HTML 版も納品し、それを水道局ホームページに掲載する運用としているため対象外とする。受託者においては、仙台市が作成した任意の静的な Web コンテンツをアップロード・公開できる Web サーバー機能を提供すること(別紙1 「機能要件一覧」項番 117 番参照。)

※3…給水開始 100 周年記念誌を電子ブック形式で提供するものであり、対象外とする。

#### イ 現行ホームページの規模(5(3)アに同じ)

種別	ファイル数
HTML	458 ファイル
その他(PDF、Word、Excel、JPEG、PNG 等)	3,083 ファイル

※上記の「対象としないコンテンツ」を含むウェブサーバー上のファイル総合計  
7,235 ファイル/2.97GB

#### ウ 対象コンテンツの取得

対象コンテンツの取得方法を検討し、仙台市と協議のうえ決定すること。検討結果に基づき、現行ホームページより対象コンテンツを取得すること。

## エ 移行及び改善手順の検討

コンテンツの移行及び改善手順等を検討すること。移行及び改善手順等の検討を開始する前に、現行ホームページのファイル構成等の状況を把握するとともに、仙台市の最終的な方針を十分に確認したうえで、移行及び改善手順等を決定すること。

## オ 移行計画書への取りまとめ

以下の内容について、「移行計画書」に取りまとめること。

### (ア)移行方法や移行時期等による種別

移行対象のコンテンツについて、内容、移行スケジュール、移行の難易度等により種別し、最適な計画とすること。

### (イ)移行時に行う修正作業や注意点等

ページの追加・削除、分割・統合、移行先のディレクトリ(あるいはカテゴリ名)、移行時に行う修正作業や注意点等を記載すること。

### (ウ)移行及び改善の実施スケジュール

移行基準日(コンテンツ移行及び改善計画詳細表の基となる情報の取得日)、作業期間、受託者による確認期間、仙台市による確認期間等については特に明確に提示すること。仙台市による確認結果を反映するスケジュール及びその結果を仙台市が再度確認する期間を設定すること。

### (エ)移行の際に行うコンテンツの修正内容

アクセシビリティ・ユーザビリティに係る修正について、仙台市と協議のうえ決定すること。

### (オ)受託者が行う作業の手順

手作業で行う内容と手順、ツールで行う内容と手順をそれぞれ提示すること。

### (カ)受託者が行う移行状況の検証項目と検証方法

受託者が行う移行状況の検証項目と検証方法をそれぞれ提示すること。

### (キ)仙台市が行う確認作業の時期、期間、回数、内容

仙台市が適切な時期に十分な確認を行うことができるように、時期、期間、回数、内容について、仙台市と協議のうえ記載すること。

### (ク)仙台市が対応を行う必要のある事項・内容と実施時期

コンテンツ移行及び改善に関して、仙台市による検査対応など、仙台市が対応を行う必要のある事項・内容と実施時期を記載すること。

## (ケ)本格運用前後のコンテンツの整合性、並行運用期間対応

公開している現行ホームページと新ホームページの双方を、内容の同期をとって運用する期間(並行運用期間)とその期間に行うべき事項・内容を記載すること。

## カ コンテンツ移行作業ルールの作成

「移行計画書」を踏まえ、コンテンツ移行の詳細な作業ルールを検討し、必要に応じて、「コンテンツ移行作業ルール」としてとりまとめること。

「コンテンツ移行作業ルール」においては、アクセシビリティ・ユーザビリティの改善作業項目と作業ルール、リンクの書き換え作業ルールを記載するとともに、受託者の判断において実施する作業と仙台市に確認を求める作業を明確にすること。

仙台市の確認や判断が必要となる事項がある場合、受託者が早期に洗い出し提示し、受託者の責任において品質を確保する手順と日程を計画し進行すること。

本業務の期間内に仙台市が十分に余裕をもって確認や検討を行う期間を確保するとともに、仙台市の検討結果を受託者が本業務の期間内に反映し、JIS X 8341-3:2016 の適合レベル AA 準拠を実現すること。

以下を含む作業内容について仙台市と協議のうえで、ルールを設定し取りまとめること。

- ▶ 階層ナビゲーション(いわゆる、パンくずリスト)を設置する。
- ▶ ホームページ内の主要なコンテンツへのメニューリンクであるグローバルナビゲーションや目的別のローカルナビゲーションを設置する。
- ▶ 画像に適切な代替テキストを設定する。
- ▶ リンク先を予測できるリンクテキストを設定する。

## キ コンテンツ移行及び改善計画詳細表及び改善管理票の作成

必要に応じて、「コンテンツ移行及び改善計画詳細表」を作成すること。「コンテンツ移行及び改善計画詳細表」は、全ファイルを対象にファイル単位で以下の内容を確認できるよう構成すること。

- ▶ 移行方法や移行時期等による種別
- ▶ 再構築前のディレクトリ名、ファイル名
- ▶ 移行先のディレクトリ名、ファイル名
- ▶ ページの追加・削除、分割・統合の有無
- ▶ 移行時に行う修正作業内容や注意事項
- ▶ 作業実施予定日、受託者による確認予定日、仙台市による確認予定日 等

併せて、必要に応じて、「コンテンツ移行及び改善管理票」を作成すること。「コンテンツ移行及び改善管理票」は、「コンテンツ移行及び改善計画詳細表」に以下の項目を追加し、移行及び改善作業の進捗を管理し、実施結果を仙台市に報告するためのものである。

- ▶ 作業実施日、受託者による確認実施日、仙台市による確認日
- ▶ 作業名(実際に実施する者の氏名を記載)
- ▶ 確認者名(実際に実施する者の氏名を記載)
- ▶ 受託者により行う検証方法と検証結果 等

## ク コンテンツの移行及び改善

「移行計画書」、「コンテンツ移行及び改善計画詳細表」及び「コンテンツ移行及び改善管理票」に基づき、コンテンツの移行及び改善を実施すること。

CMS テンプレートを用いて登録し、CMS テンプレートによるページ作成・更新、CMS による公開承認業務が行える状態にすること。

作業時に、移行を行う全てのページにおいて再構築前のホームページのアクセシビリティ・ユーザビリティに関する問題点を改善し、同一水準のアクセシビリティ・ユーザビリティを実現すること。

## ケ 移行及び改善期間中に行われる更新の反映

移行及び改善作業開始後に仙台市が行うページの新規作成、削除、内容更新について、受託者が再構築後のホームページへの反映を行うこと。

変更が生じたページ及び箇所の記録、仙台市と受託者間の伝達に関し、仙台市に負担がかからない手順を構築し実施すること。

## コ 仙台市による移行及び改善結果の確認支援

移行及び改善作業後のコンテンツについて、仙台市がウェブブラウザから確認を行えるようにすること。確認用のシステム環境は、仙台市の指定する IP アドレスからのみアクセス可能とし、その他外部からのアクセスを遮断する処置を行うこと。

また、仙台市による確認を効率的に行うことができるよう、確認対象コンテンツの一覧をページ階層別に作成し提示する、手順を説明した資料を作成するなどの支援を行うこと。

## サ 仙台市の確認結果に基づく修正対応

仙台市による確認の結果、修正の必要があると判断されたものについては、受託者においてリニューアル公開日までに対応すること。万が一、予期せぬ事情によりリニューアル公開日までに対応が困難な事柄が生じた場合は、仙台市と協議のうえ、修正対応が完了するまでリニューアル公開日以降も対応を継続すること。

## シ 移行コンテンツに対するアクセシビリティ試験の実施

リニューアル公開日まで、受託者において移行及び改善完了後のコンテンツに対して、JIS X 8341-3:2016 に基づく試験を実施し、仙台市にアクセシビリティ試験結果一式として報告書を提出すること。

なお、本試験は成果物の品質が確保されていることを受託者が仙台市に対して報告するために実施するものである。本試験結果の内容にかかわらず、仙台市による確認の結果、修正の必要があると判断されたものについては、受託者においてリニューアル公開日までに対応すること。

## ス コンテンツの品質の確保

リニューアル公開に向けて、コンテンツの品質を確保するために、以下を確認・実施すること。

- ✓ ページのリンク切れが発生していない。
- ✓ 現行ホームページ上で公開している内容から移し漏れや移し間違いがない。
- ✓ ページを印刷した際に、表示が崩れて内容が読み取れないことがないようにする。

- ✓ 現行ホームページの各ページについて、多くのスクロールを要するページの分割や、リンク数が少ないメニューページの統合等を行う。また、事前に仙台市と協議のうえ、分割や統合のルールを策定し、ルールに従って作業を行う。
- ✓ 移行及び改善作業期間内に生じる更新内容(ページの追加削除や更新、リンクの追加削除等)について、受託者が納品前に反映する工程を設け、リニューアル公開時に情報の過不足や不整合が生じないようにする。

## (6)マニュアル作成

仙台市職員向けに CMS 操作、ページ作成のマニュアルを作成すること。CMS の操作方法については、作成者(各課・各係の担当者)向け/承認者(各課・係の長)向け/管理者(水道局ホームページ全体を統括する管理者。総務課総務係職員)向けに、必要な事項を説明するマニュアルを作成すること。

各マニュアルの作成にあたっては、作成前に目次案等を提示し、仙台市の了解を得るなどして、仙台市とマニュアルの構成及び内容について十分に協議を行うこと。マニュアルは、PDF 形式での文書を想定しているが、別途、CMS 操作について動画での研修資料があることが望ましい。

マニュアル等の資料は、電子媒体(DVD-R)に格納して1部納品すること。

なお、CMS の運用開始後も、必要に応じてマニュアルの更新を行うこと。

## (7)リニューアル公開に伴う対応

### ア リニューアル直前・直後の作業計画の作成

リニューアル公開直前 1 週間及びリニューアル直後数日間に行う各種準備作業、職員への各種周知、切り替え作業等について、作業項目を詳細に洗い出し、受託者と仙台市の役割分担を明示し、スケジュールを検討し提示すること。

### イ リニューアル公開時に想定されるリスクの洗い出し

リニューアル公開直前に実施される各種準備作業、及びリニューアル公開により生じる可能性のあるトラブル、事前にホームページ利用者あるいは職員に対して周知しておくべきこと等を洗い出し、仙台市に提示すること。

### ウ トラブル発生時の対応

リニューアル公開後の並行稼働期間中にトラブルが発生した場合、速やかにリニューアル公開前のホームページに切り替えができる体制・処置をとること。

### エ 移動・削除したページにアクセスした利用者への対応

リニューアルに伴う URL の削除・変更を想定し、旧 URL 等存在しないページにアクセスしようとした利用者に対して、ページが削除または移動されていることを伝え、トップページまたはサイトマップのページへ利用者を誘導するリンクを掲載したページを作成する、あるいは新旧ページの URL の301リダイレクト設定等により、利用者に移行後のホームページ閲覧に多大な負担を強いることのないよう配慮すること。また、リニューアルに伴う URL の削除・変更により、仙台市水道局ホームページの検索エンジン評価を損なうことがないよう配慮すること。

## オ リニューアル公開

リニューアル直前・直後の作業計画に基づきリニューアル公開を実施すること。

## 7 初期運用支援要件

---

### (1) 支援体制の維持

リニューアル公開後、令和8年6月30日までは、CMSの各種設定やHTML雛形の調整等が発生することを前提に、リニューアル構築に携わった担当者が調整作業等に携わることができる体制を維持すること。

### (2) 問い合わせ対応

仙台市からのCMS操作・運用等に関する問い合わせに対応する体制を確保すること。問い合わせの方法は、電話又はEメールによるものとする。対応時間は、原則として仙台市の休日を除く平日の9時00分から17時00分までとする。

ただし、災害や障害等の緊急時は休日・夜間であっても対応すること。

## 8 運用保守要件

---

### (1) 作業の概要

CMS の本稼働後のシステム運用及び保守等について、以下のとおり仙台市を支援すること。

作業開始前に「運用保守計画書」を作成し、仙台市と協議を行い、仙台市の承認を得ること。また、保守に関する責任者及び担当者を定め、明示すること。

### (2) 対応時間

#### ア システムの稼働

システムの稼働は 24 時間 365 日とする(計画停止・定期保守を除く)。

#### イ システム異常の監視

24 時間体制でシステム異常の把握を行うこと。

#### ウ 通常時の従事時間

通常時の運用・保守業務は、原則として仙台市の休日を除く平日の 9 時 00 分から 17 時 00 分までの間に作業を実施すること。ただし、仙台市が必要と認めた場合には、上記時間外において作業を実施することができる。

#### エ 緊急時の対応

障害発生時等の緊急時には、直ちに復旧可能な体制を構築すること。

大規模災害発生時等、インターネット回線の切断等により仙台市から CMS にアクセスできなくなった場合、災害用トップページへの切り替えや、必要なページの作成・更新作業等の必要な支援を実施すること。

### (3) 作業内容

#### ア 連絡網の整備

システムに関する障害の程度に応じた、受託者内の連絡網、仙台市担当者との連絡網を整備すること。

#### イ 障害発生時等の一次対応

障害が発生した場合は、直ちに障害復旧体制を構築し、障害箇所の特定、影響範囲の調査など障害発生の状況把握を行うとともに速やかに仙台市に通知し、暫定措置による稼働の維持又は速やかな障害復旧を図ること。

#### ウ 障害発生時等の二次対応

収集した障害情報を基に原因を分析し、障害発生以前の状態まで復旧するとともに、同様の障害が再発しないよう予防措置を講じること。また、原因、影響範囲、対処方法、再発防止策を取りまとめ、障害報告書として仙台市に報告すること。

## エ セキュリティパッチ等の適用

サーバーOS 及び CMS ソフトのセキュリティパッチを適用すること。また、コンテンツに脆弱性が発見された場合に適切なセキュリティ対策を実施すること。なお、セキュリティパッチの適用については、システムの運用に影響がないことを事前に検証し、仙台市の承認をもって実施すること。

## オ ウィルス対策ソフト定義ファイルの更新

常に最新の定義ファイルに更新すること。

## カ 障害監視、パフォーマンス監視

障害監視及びパフォーマンス監視を 24 時間体制で行い、サーバーダウン等の障害が発生した場合に、受託者が直ちにメール等で障害発生状況を把握できる仕組みを構築すること。

## キ データバックアップ

サーバー上のデータのバックアップを実施し、障害発生時等に復元できる仕組みを構築すること。

バックアップは、1 日 1 回以上実施すること。また、仙台市の求めに応じ、バックアップ内の情報を提供できるようにすること。

## ク 定期保守

パッケージシステムのバージョンアップ等のシステム保守作業は、システムの運用に支障のないように実施すること。

定期保守などによるシステム停止は、仙台市の承認を得たうえで実施すること。システムの変更・追加、これに伴うテスト、ドキュメントなどの維持・更新も定期保守の範囲とする。

また、障害発生に備え、復旧に必要なデータ等のバックアップを行い、障害発生時に速やかに復旧できるように備えること。

## ケ その他運用・保守に関する事項

### (ア)定期報告

月に 1 度、「運用保守作業結果報告書」「SLA 評価報告書」を提出すること。

### (イ)運用・保守会議

必要に応じて、仙台市及び受託者で構成する運用・保守会議を実施すること。

### (ウ)組織改正・人事異動等対応

仙台市と協議の上、必要な場合は、組織改正に伴う権限設定変更作業、コンテンツの所有者情報、電話番号、メールアドレス等の設定変更作業を行うこと。また、人事異動等に伴う ID・パスワード、承認ワークフローの変更等の作業を行うこと。

### (エ)サービス提供環境のバージョンアップ

サービス提供環境の、ファームウェア、OS、ミドルウェア、各種ソフトウェア(CMS を含む)、通信の暗号化技術(TLS 等)のバージョンアップ・アップグレードに関しては、その適用の判断に必要な調査・評価を行ったうえで、バージョンアップ版の提供及びインストール作業を行うこと。

#### (オ)各種セキュリティパッチ適用

サービス提供環境の、ファームウェア、OS、ミドルウェア、各種ソフトウェア(CMS を含む)の各種セキュリティパッチ適用を行うこと。

#### (カ)CMS 利用ブラウザへの対応

CMS を利用するクライアント環境の変化(利用 OS やブラウザのバージョンアップ)に伴うシステムへの影響について定期的に調査・評価を行い、必要な対応を行うこと。

#### (キ)デザイン等の軽微な変更

仙台市との協議のうえ、テンプレートの作成・追加やトップページの文言や画像の変更等の軽微なデザイン等の修正・更新に対応すること。

#### (ク)アクセシビリティ試験の年次実施

受託者において、新ホームページのコンテンツに対して、JIS X 8341-3:2016 に基づく試験を仙台市と協議のうえ毎年実施し、仙台市にアクセシビリティ試験結果一式として報告書を提出すること。

試験対象のウェブページの選択方法は、ウェブページ一式を代表するウェブページとランダムに選択したウェブページとを併せて選択する手法を想定している。

仙台市において、過去に実施した試験結果は下記のとおり。

[https://www.suidou.city.sendai.jp/nx\\_html/06-madoguchi/06-405-2021.html](https://www.suidou.city.sendai.jp/nx_html/06-madoguchi/06-405-2021.html)

### (4)報告書の作成

#### ア 月例報告

##### (ア)報告時期

休日を除き 7 日以内とする。

##### (イ)データ収集期間

毎月 1 日から月末までとする。

##### (ウ)対象

仙台市水道局ホームページとする。

#### 集計事項

- ▶ アクセスログ(全体のアクセス数、アクセスの多いページ、トップページのアクセス状況等)
- ▶ セキュリティログ
- ▶ システムの更新・障害記録
- ▶ その他、仙台市が指定したもの

## イ 障害報告書

### (ア)報告時期

- システム障害、データ及び関係資料の漏えい、滅失、棄損、その他の事故が発生したとき及びその恐れがあるとき
- 障害原因を特定したとき
- その他、仙台市が指定したとき

### (イ)報告内容

- 発生の日時、発生箇所、発見経過、対応の経過
- 原因、処理した事項
- その他、必要な事項

## (5)SLA

### ア サービス時間

サービス提供時間帯が 24 時間 365 日(計画停止・定期保守を除く)であること。

### イ サービス稼働率

サービスが正常に利用可能な確率がそれぞれ 99.5%以上であること。

対象サービスは下記とする。

- CMS サーバサービス
- WEB サーバサービス

なお、確率の算出は下記の通りとする。

$$\text{稼働率(\%)} = (\text{総稼働時間[分]} - \text{障害時間[分]}) \div \text{総稼働時間[分]} \times 100$$

(障害時間に計画停止・定期保守は含まない。)

## (6)CMS バージョンアップ対応

本業務完了後に、本業務において提供される CMS に機能追加や設計改善などのバージョンアップが行なわれた場合は、運用及び保守契約の範囲内において、仙台市に提供されたシステムのバージョンアップ対応を行うこと。

## (7)業務継続中及び終了時のデータ移行について

将来的なシステム拡張、他システムとの連携、他システムへの移行等(いずれも他業者の受託事業を含む)において、仙台市や関係業者等が協力を求めた場合には、仙台市と協議のうえ、本業務の範囲内でシステムに関する情報開示やコンテンツのエクスポートを含め必要な対応を追加費用なしに行うこと。また、管理運用・保守業務の引継ぎも併せて行うこと。

## **(8)長期利用への対応**

仙台市が、令和13年3月31日以降においても本業務で導入する CMS の運用・保守の継続を希望する場合、本書に示された要件に基づき、サービス利用の継続、運用・保守等支援の継続を可能とすること。

## 9 プロジェクト管理要件

---

### (1) 作業の概要

本業務のプロジェクト管理は、PMBOK に則り、適切に対応すること。

作業の経過、進捗状況等について遅延が認められた場合は速やかに仙台市に報告するとともに、対応策を提示すること。

本業務の円滑な運営を図るために、受託者のプロジェクト管理者は、仙台市とのコミュニケーションを密にして本業務を行うこと。

### (2) 詳細スケジュール

令和8年5月13日に、リニューアル公開を行うとともに、新ホームページ全体を対象にした CMS の運用を開始する。受託者はリニューアル公開までに、必要な作業を全て完了し、仙台市の受入テスト・検査を実施し合格したうえで、CMS の稼働を実現すること。

上記を実現するためのスケジュールについて、仙台市と協議のうえ、策定する。特に、コンテンツ移行及び改善の実施(仙台市による確認、受託者による修正期間を含む)、テスト、リニューアル公開に向けた諸準備について、必要な期間を確保すること。

### (3) 業務の実施体制

本業務を遂行させるために十分な業務実施体制を確保したうえで、業務ごとの連絡窓口を明示するとともに、責任体制を明確にし、全社的対応を図ることとし、作業体制表を提出すること。業務ごとに、必要な知識及び経験を有するものを担当させること。

体制を変更する必要がある場合には、1か月前に変更内容を記載した書面をもって報告し、事前に仙台市の承認を得ること。なお、担当者の異動が発生する場合には、後任の担当者に対して、本業務に支障をきたさないように十分な訓練を実施した後に業務の引継ぎを行い、仙台市に引継ぎ結果を報告すること。

担当者の病気等により欠務が生じる場合は、その旨、代行する担当者の名前及び経歴・保有資格等担当者として十分な資格を有している旨を、速やかに仙台市へ書面にて報告し、承認を得ること。

### (4) 会議の開催・記録

再構築業務の実施期間中において、定例の進捗会議を月 1 回開催し、本業務全体の進行手順の確認、進捗状況の確認、進行上の課題への対応策の協議を行うこと。なお、進捗状況確認会議は必要に応じて追加開催すること。

進捗会議とは別に、仙台市との協議により、必要に応じ個別の検討案件について詳細な協議を行う個別検討会議を設置すること。進捗会議では、各個別検討会議の目的、役割について決定するとともに、進捗の管理を行う。各個別検討会議は、それぞれ必要に応じて日時を設定し開催する。

進捗会議及び各個別検討会議の記録は、受託者が原則として 5 営業日以内に作成し、双方確認のうえで内容を確定し保管すること。

## **(5)課題管理**

本業務の過程で発生した問題・課題毎に責任者と対応内容、対応期限を明確にし、課題管理票にとりまとめること。課題の解決を確認するまで監視し続けることにより、本業務の成果への影響を最小限に抑え、課題を確実に解決すること。

## **(6)品質管理・リスク管理**

本業務における品質管理指標、品質目標の設定等を行い、品質管理を実施すること。

本業務におけるリスクの管理、リスク対応策の作成を行い、リスク管理を実施すること。

## **(7)業務に関連する支援**

本業務の円滑な遂行のため、必要に応じて、次のとおり調整を行う。

### **ア 現行システム運用業者との調整**

本業務を遂行するために、現行システム運用業者との間で確認や協議が必要な事柄が発生した場合は、仙台市立ち会いの下、随時打ち合わせ等を行うこと。

### **イ 関係部署との調整**

本業務を遂行するために、関係部署に方針の確認依頼や、移行結果の確認依頼等を行う必要が生じた場合は、仙台市の指示に基づいて資料作成を行うとともに、必要に応じて内容説明等を担当すること。

## 10 特記事項

---

### (1) 全般

本書は、受託者に業務遂行を求める基本的な基準を示したものである。したがって、本書に記述していない事項であっても、必要な作業を受託者は実施するものとする。本書の内容等について疑義が生じた場合は、仙台市と協議の上決定するものとする。

### (2) 契約不適合責任

成果物の引き渡し完了の日から 1 年間は、成果品(CMS 等)に係る契約不適合(不具合)に対して無償で保守等の対応を行うこと。また、1 年間を超えた場合においては、契約書の定めるところとする。

### (3) 著作権等の取り扱い

受託者が本書に基づいて作成した全てのデータ・プログラム・ツールに関して、仙台市は仙台市水道局ホームページにおいて使用する権利(変更して使用する場合も含む)を有する。仙台市が提供した資料をもとに受託者が作成したコンテンツの著作権は、仙台市に帰属する。

受託者は、成果品が第三者の著作権その他の権利を侵害していないことを保障し、万が一第三者からの権利侵害に関する訴えが生じた場合には、受託者の責において解決するものとする。受託者は各業務の実施にあたって仙台市又は第三者に損害を及ぼしたときは、仙台市及び損害を受けた第三者の責任に帰する場合は、受託者がその賠償の責任を負うものとする。

本業務の成果品等に、受託事業者が従前から所有する知的財産権(著作権、ノウハウ、アイデア、技術、情報を含む。)が含まれていた場合には、権利は受託事業者に留保されるが、仙台市は、本業務の成果品等を利用するために必要な範囲において、これを無償で利用できるものとする。

受託事業者は、仙台市に対し、著作者人格権を行使しないものとする。

### (4) 本契約の再委託の禁止

受託者は、本契約の履行にあたり、本契約の全部を一括して再委託してはならない。

受託者は、本契約の履行において、本契約の一部を合理的な理由及び必要性により再委託する場合には、事前に再委託先の住所、名称、再委託を行う業務範囲、再委託を行う必要性、再委託先に対する管理方法その他仙台市の指示する事項について記載した書面を提出し、仙台市の承認を得なければならない。

仙台市は、本契約の適正な履行の確保のために必要があると判断したときは、受託者に対し、さらに本契約の履行体制等について書面による報告を求めることができる。

受託者は、前項により報告を求められた場合には、速やかに仙台市に対して報告をしなければならない。

### (5) 受託者に求める実績等

過去 10 年度以内(平成 27 年4月1日から令和7年3月 31 日までの間)に、都道府県や政令指定都市(議会事務局、上下水道局、消防局等の独立した個別ホームページ作成も含む)、中核市(市のホームページのみ)においてホームページ導入実績を有する者。

本事業で提供する CMS は、令和元年度以降、国または地方公共団体において稼働実績があること。また、都道府県や政令指定都市（議会事務局、上下水道局、消防局等の独立した個別ホームページも含む）、中核市のホームページでの稼働実績を有している CMS であることが望ましい。

本業務の責任者は、情報処理推進機構(IPA)のプロジェクトマネージャ試験、PMI 認定 PMP 資格、又はこれらと同等と認められる資格等を有していることが望ましい。

本業務の従事者のなかに、上記の自治体等におけるホームページ・CMS の構築(設計・開発)経験を有している者、情報処理安全確保支援士を含めることが望ましい。